

竜ヶ崎二高だより No.5

令和元年 10 月 3 日発行

北海道修学旅行

校長 宮本 順紀

台風15号が関東にも大きな被害をもたらしました。多くの方が長期間にわたりライフラインを失い、家屋の損害も甚大なものとなりました。被害を受けた皆様の早期の復興を願うばかりです。

台風15号が関東に到達する前に、本校2学年は北海道への修学旅行に出発しました。台風の影響により機材のやりくりがつかないということで、羽田空港で待機して、1時間遅れの出発となったため、1日目の日程は圧縮せざるをえませんでした。生徒たちが機敏に行動したため、大きな変更はなく、3泊4日の日程を終えることができました。その間、学校を1日休校としましたが、本校施設に関しては倒木などの被害があったものの人的被害はなく、台風15号は関東地方を去りました。修学旅行で学校を空けていましたので、後から伺いましたが、台風が去った後のあと片付けは大変だったようです。周辺の住民の皆様に本校がある竜ヶ峰斜面の倒木による被害が出なかったことが幸いであったと言えるかもしれません。

昨年度は北海道で大きな地震があったため、修学旅行は延期となり、生徒、保護者の理解を得て行先を広島、神戸、大阪に代え、1月に実施しました。それに続く修学旅行でしたので、無事終了できたことについて、関係者の皆様には深く感謝します。

個人的には、北海道を訪ねるのは、大学生の時に一人旅をしたとき以来でしたので、ほとんど初めて北海道を訪れるのと同じ感覚で生徒たちと歩きました。訪問先でもっとも印象に残ったのは有珠山の噴火により大きなダメージをうけた地域です。自然の力の大きさと人の力がいかに小さいのかを実物で理解することができました。防災意識を頭の片隅に絶えず置いておかなくといけなくと思うと共に、火山の噴火のみならず、台風による様々な災害や地震、津波の災害、都市災害などについても得られる情報や知識はできるだけ得ておかなくしなければならないと思いました。生徒たちの関心も高まったことかと思えます。

もう一点、滞在したホテルで勤務されている方々やラフティングを指導していただいた方々と接していて感じたことがあります。よくグローバル化と言われますが、グローバル化が本当に進んでいることがわかりました。滞在客も海外からの観光客が多いのですが、対応する方々も海外から働きに来ている人が多く、むしろ地元北海道の方のほうが少ないのではないかと思えるほどでした。人口減少と高齢化、そしてグローバル化は待ったなしで進展しているということが日常生活から離れてみてさらに実感させられました。生徒たちは大きく変化しつつある社会環境の中で、自分の生き方を見つけ、キャリアを重ねていくことになりま。学校教育の使命も時代とともに変化しています。急激な変化に対応した教育の必要性を改めて感じさせていただきました。



伝達表彰ならびに2学期始業式が行われました



9月2日(月)、2学期の始業式が行われました。式に先立って伝達表彰があり、検定の部では、商業科の3年生延べ35名が3種類の検定で1級に合格しました。人間文化科3年生21名が食物調理技術検定の1級に合格、代表生徒が登壇し合格証を受け取りました。

部活動その他では、英語インタラクティブフォーラムB部門に挑戦した3名の生徒が茨城県高等学校教育研究会賞を、演劇部が高等学校演劇祭(県南地区)で優秀賞と舞台芸術賞を受賞しました。

始業式では、宮本校長が2つのテーマを投げかけて生徒間で話し合ったことを踏まえて、今後の学校生活で求められることを中心とした講話がありました。大谷進路指導部長からは、3年生の企業訪問での出来事から、日ごろの心構えについての訓話がありました。



2学年が北海道へ修学旅行に行ってきました！



9月8日(日)～11日(水)まで3泊4日の日程で、2年生が北海道へ修学旅行に行ってきました。初日は他学年の先生方に見送られ学校を7:00に出発し新千歳空港に到着、最初に防災学習の一環として洞爺湖火山科学館に立ち寄り、有珠山火口を見学しました。

2日目は、自然体験学習として午前中は尻別川でラフティングを行い、午後はカヌーやサイクリングなどの屋外体験またはガラス工芸やチーズ作りなどの屋内体験を選択しました。

3日目は札幌市内、最終日は小樽市内を散策、帰りは予定より少し遅れて夜に到着しました。2年生のみなさん、慣れない土地での生活はどうでしたか？貴重な体験を日々の学校生活に活かしてください。



ICTを活用した授業研究に係る公開授業を実施しました

9月17日(火)、本校において「ICTを活用した授業研究に係る公開授業」を実施しました。授業のテーマは、「ICTを用いて自分が選んだ世界遺産を紹介するためのプレゼンテーショ



ン資料を作成すること」で、英語科の宮本教諭が担当しました。

今回は小・中・高を貫く「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた相互授業参観として、高校だけでなく、小・中・特別支援学校の先生方にも参観を呼びかけました。当日は県内から43名の教育関係者らが訪れました。授業を行った3年1組の教室に入り切れず廊下まで参観者があふれ、盛況のうちに公開授業を終えました。

本校では、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、ICT(クローム・ブック、グーグル・クラスルーム等)を活用した授業の研究を行っています。



第7回「全国コロッケフェスティバル in 龍ヶ崎」で「市長賞」を受賞しました！



9月22日(日)に龍ヶ崎市役所で開催された第7回「全国コロッケフェスティバル in 龍ヶ崎」に出店し、本校人間文化科の生徒が考案し調理した「はんぺんコロッケ」と「たんたんコロッケ」を販売しました。雨が心配されましたが、見事な秋晴れに恵まれ約5万7千人もの人が訪れました。

玉ねぎとはんぺんから作られているはんぺんコロッケは竜ヶ崎二高の定番コロッケとなりつつあり、今回も大人気で約900個を完売しました。「たんたんコロッケ」も300個を完売しました。

そして、フェスティバルの最後には来場者の投票によって決まる表彰が行われました。私たち、竜ヶ崎二高は見事「市長賞」を受賞することができました！

秋季学校説明会の案内 ようこそ竜ヶ崎二高へ！

期日：令和元年11月13日(水) 9:30～

- 1 会場 本校
- 2 対象 中学3年生、保護者、教員
- 3 日程 10:00～11:30(受付 9:30)
- 4 申込方法 中学校を通じて申込み
- 5 内容 全体説明・施設見学等の案内

問い合わせ：TEL 0297-62-3078

FAX 0297-62-9850

※「秋季学校説明会」担当：小野(教務)